いつまでも元気でね!!願いをこめて

おとしよりに長寿づえを贈る

～岩室子ども会のよいこたち～

大字岩室子ども会では、先月十五日行われた敬老会で「おじいちゃん、おばあちゃん、いつまでも元気で長生きしてください」という、作文とともに手製の長寿づえ七十本を贈り喜ばれました。

これは、子ども会が奉仕活動として子どもたちが、自主的に考え、育成会の協力もあって実現したものです。

「立派なつえではないかもしれませんが、子どもたちが四月から半年がかりで一本々々丹精こめてつくったものです。この小さな善意と、けなげな気持をくみとっていただければ、子どもたちも満足でしょう」……と、この活動を指導し、見守ってきた石添一郎育成会々長は目を細めておりました。

これまでの仲間づくり的な子ども会活動を一歩進めて、子どもの社会参加という側面から奉仕活動を積極的にプログラム化し実践に向けさせてきた育成会の指導がみごとに実ったといえるわけで、今後の子ども会活動の新たな方向として注目されます。

ちなみに、この子ども会の活動計画をみると、「きれいな岩室は私たちの手で」を合言葉に三年生以上が交代で毎週土曜日、公会堂、バス停留所の清掃奉仕や、「だいろ」を手本に安全運転を呼びかけるなど巾広い活動が掲げられています。

もちろんこれらの活動の発想は子どもたちであっても、それを正しく方向づけてやる育成会の側面的援助があってはじめて立派にできるものです。

単にこれらの活動が一つ子ども会だけにおえることなく、和納、間瀬地区子ども会にも波及するためにもこれを契機に三地区子ども会の連絡協調の場としての組織化を期待したいと思います。

戸籍シリーズ㉑ 社会生活と戸籍

戸籍は、原則として、夫婦とその間の氏を同じくする子ごとに編製され、各人の出生から死亡に至るまでの重要な自分関係の変動を記録しています。

戸籍に記載されている者は、婚姻の身分関係の変動に伴い戸籍間の移動を生じることがあります。この戸籍間の移動が生じると、各人につき複数の戸籍はその者の婚姻や養子縁組などの重要な自分変動が記録されることになりますが、この場合、戸籍間に移動があったことについても戸籍に記録されるところから、戸籍間移動について相互に関連する戸籍を索出することができ、これにより特定の個人の出生から現在までの重要な身分変動が明らかになるとともに、その者の一定の親族関係（親子、兄弟姉妹関係等）も明らかになります。

また、戸籍には親子が記載され、その各人についてもその者の親及び戸籍間の移動が記録されているところから、親子の関係をたどることにより、時間的経過に従い、現在から過去へ、あるいは過去から現在の戸籍へと相互にたどることができ、よって各人の系譜を明らかにすることができるようになっております。

このように、個人の身分関係の重要な変動を一体的に把握し、また、一定の範囲の親族関係を統一的に網羅することができる機能は我が国の戸籍制度の特質の一つであり、世界的にも優れた国民登録制度として高く評価されているのです。

東北電力より ありがたい寄贈

この程、東北電力より、街路灯（螢光防犯灯一式）四基の寄贈がありました。

これは、東芝製自動点滅器付の立派なもので、村ではさっそくこの設置箇所について検討し、取りつけ、防犯に役立てることにしております。

寄贈目録を受ける金子村長 ▼

社会福祉のために 善意のご寄附 ありがとうございます

和納五区の竹内良平さんから母ミサさん（十月三日没）のご冥福を祈られて金三万円也のご寄附をいただきました。

相次ぐ善意のご寄附には関係者一同いたく感激しております。頂戴いたしましたご浄財は、その趣旨に従い、社会福祉充実のために活用させていただきます。ありがとうございました。

間瀬小学校へ 教育振興のため 十万円を寄附

間瀬六区の田中八重さんから、夫清五郎さんの御冥福を祈り、又生前の夫の御意志に添い、母校間瀬小学校の教育振興のためにと十万円の御寄附をいただき、関係者一同深く感激しております。

頂戴いたしました御浄財は御趣旨に従い、間瀬小学校教育振興費として活用させていただきます。

浄化槽設置者研修会

これから水洗便所にされる方もどうぞ!!

日時 昭和五十二年十一月十八日 午後一時半から

場所 役場第二会議室

内容
- ○浄化槽を選ぶには
- ○浄化槽の使い方
- ○設置者の守ること

スライドを使って説明いたします。

今月の心配ごと相談日

十一月一日 間瀬専光寺 相談員 岡本 正明
〃 五十嵐浄尊
十一月十日 岩室村役場 相談員 渡辺 洞雲
〃 佐藤九三九
十一月二十日 夏井公会堂 相談員 阿部 ヤノ
〃 佐藤九三九
十一月二十五日 岩室公会堂 相談員 石添 義雄
〃 青柳 正彦

時間はいずれも午後一時から四時まで。

秋季 全国火災予防運動

使う火を消すまで離すな目と心

11月26日～12月2日まで

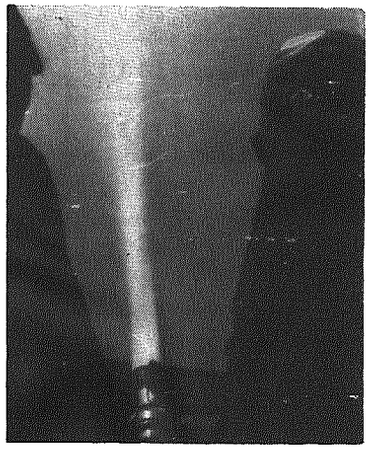
「使う火を消すまで離すな目と心」を統一標語に火災予防運動が全国一斉に実施されます。

この運動の目的は、火気を使用することが多くなることにより、火災が多発していることから、住民一人一人の防火意識の向上を図り、火災の発生防止と人命の損傷事故の絶滅を期することです。

この運動の期間中消防岩室分署では、消防団員と協力して、各家庭や、旅館、工場、危険物施設、特殊対象物施設を回り防火指導を行ないます。ご協力お願いします。

またこの運動の期間中は毎晩七時に警鐘を打鳴（●●●●）しますので、村民の皆さんは火の元を点検して火災防止に努めてください。

尚運動中（十一月二十八日）南部地区応援協定では合同防火PRの為の消防車七台が七ケ町村を巡回します。巡回径路は燕消防本部から分水町、弥彦村、吉田町、岩室村、西川町、巻町です。



注意!! 暖房用の燃料は、安全な貯蔵を

各家庭では、これから冬を迎えるにあたって、暖房用燃料を、多量に購入されることと思われますが、空地や施設のない場所で貯蔵はできません。

油類は、発火性、引火性が強くちょっとした温度で発火し、大火災など取り返しのつかない大惨事を起さぬよう安全な貯蔵をしてください。

家庭で貯蔵できる量

ガソリン、二〇リットルまで。

石油、灯油、一〇〇リットルまで。

重油、四〇〇リットルまで。

これ以上貯蔵する場合は消防署への届出が必要です。

十一月の納税

納税はお早目に

村県民税　三期
国民健康保険税　三期

納期限 十一月三十日

お忘れない様に御納入ください。

サラリーマンと所得税 年末調整近づく

サラリーマンの税金は、毎月の給料から納められています。ところが、毎月の税金は、あくまでその月の給料に対する税金で、概算的なものです。したがって一年分の所得に対する税金を計算するに、原則として一年の最後の給料を支払うときに精算しなければなりません。これが十二月に行なわれる「年末調整」というものです。

年末調整では、今年中の結婚、出生、就職などで扶養家族に異動があった場合に精算するほか、生命保険料、社会保険料として支払った金額も差引き精算されます。

ことし結婚したり赤ちゃんが生れた方などは早目に勤務先に届出をしてください。

又、税務署から「住宅取得控除証明書」が送られてきた方も証明書を勤務先に提出してください。

耐震安全装置付きの石油ストーブに!

各家庭では、これから冬に向かって暖房器具の準備点検をされることと思われますが、今年の十月一日より、組合の火災予防条例が適用され、液体燃料を使用する移動式のストーブで地震などで転倒した際、自動的に消火する装置、または自動的に燃料を停止する装置のないものは、使用できなくなりました。

四十八年以前のストーブには耐震安全装置の付いていないものがありますので、よくお確めのうえ、耐震安全装置付のない石油ストーブをお持ちの方は、安全性を考えて買い替えてください。

主婦と所得税 パートの収入と税金

最近、パートタイムで働く主婦が多くなっていますが、そこで、パートによる収入と税金について簡単に説明します。

年収が一定額を超えると夫の所得から配偶者控除が受けられなくなったり、主婦自身に税金がかかったりします。

パート収入は、通常、給与所得になりますので、給与所得控除五〇万円を差引いた額が二〇万円以下であれば、配偶者控除が受けられます。

また、二九万円（基礎控除額）を超えると主婦自身に税金がかかります。

パートの年収と税金の関係は次の図のようになります。

パート収入と所得税

パートの年収	夫の所得から配偶者控除が	パート収入に所得税が
70万円以下	受けられる	かからない
70万円超 79万円以下	受けられない	かからない
79万円超	受けられない	かかる

見て下さい 税のテレビ番組

茶の間の人気者、中村メイ子さんが、昨年に引続き税のテレビ番組に登場し、税の知識や税金の使いみちなど、税のしくみをわかりやすく解説してくれます。日ごろ税金はむづかしいなと思っている皆さん、ぜひ御覧になって税についての知識を深めてください。

新潟放送
毎週土曜日（三月まで）
午前十時四十五分から十一時まで十五分間